

令和7年度 決算のあらまし

先の組合会において、当健康保険組合の令和7年度決算が承認されました。
その概要をお知らせします。

健康保険

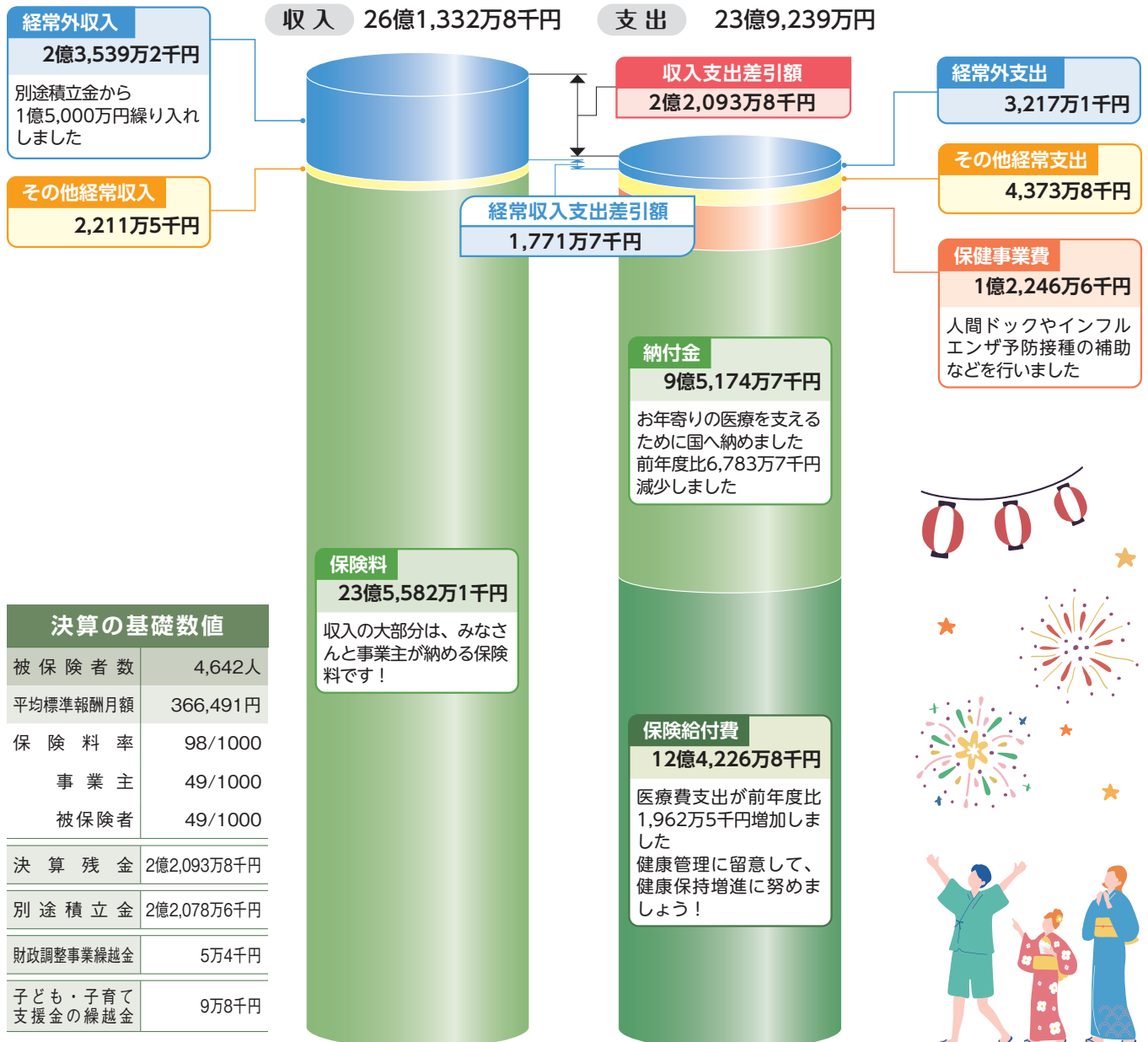
▶▶▶ 経常収支差引額 1,771万7千円

収入では、被保険者数および平均標準報酬月額が前年度を上回ったことから、保険料収入が前年度比6,206万円増加するなど、経常収入は23億7,794万円となりました。

支出では、保険給付費が12億4,227万円(前年度比1,962万円増)、高齢者等への納付金が9億5,175万円(前

年度比6,784万円減)となり、経常支出は23億6,022万円となりました。

組合財政の健全性を示す経常収支差引額は1,772万円の黒字となり、全ての収入支出差引額は、積立金からの繰入れ(1.5億円)を除いても7,094万円の黒字となりました。



介護保険

▶▶ 収支差引額 1,219万6千円

介護保険料は前年度より1.6%引き下げたため、介護保険料収入は2億963万円となりました。一方、支出で

ある介護納付金は2億58万円となり、収入支出差引残額は1,220万円の黒字決算となりました。

決算の基礎数値	
徴収対象第2号被保険者数	2,161人
平均標準報酬月額	396,395円
保険料率	8.2/1000
事業主	8.2/1000
被保険者	16.4/1000

決算残金	1,219万6千円
------	-----------

収入	
科目	金額
介護保険収入	2億963万1千円
繰越金	300万円
雑収入	14万2千円
収入合計	2億1,277万3千円

準備金への積立	1,219万6千円
---------	-----------

支出	
科目	金額
介護納付金	2億57万7千円
支出合計	2億57万7千円

翌年度への繰越金	0円
----------	----

令和6年度に実施した主な保健事業

保健指導とPR

- ▶ 機関紙「健保だより」…ホームページ、AIFジャーナルに掲載 [4・8月]
- ▶ 小冊子「社会保険の知識」…新規入職者に配布 [4月]
- ▶ 育児月刊誌「赤ちゃんといっしょ」…出産した被保険者および被扶養配偶者に出産後1年の毎月配付。(1,104冊)
- ▶ 育児季刊誌「ラシタス」(年4回)…出産後1年～2年の3月・6月・9月・12月配付。(185冊)

- ▶ 医療費通知…該当する被保険者・被扶養者に通知 [2月]
- ▶ 健康ポータルサイト「Pep Up」…ウォーキングラリー、体重測定チャレンジ等健康増進イベントを実施。健診結果に基づく健康年齢を通知、ジェネリック医薬品差額通知および重症化予防通知を対象者に通知

病気の予防

- ▶ 特定保健指導…40歳以上の被保険者・被扶養者のうち、生活習慣病の発症リスクを持つ人に保健指導（積極的支援・動機づけ支援）を実施。実施率67.3%
- ▶ 人間ドック…健診費用を一部補助。満35歳以上の被保険者・被扶養者対象、受診者2,310名
- ▶ 脳ドック…健診費用を一部補助。満40歳以上の被保険者・被扶養者対象、受診者1名

- ▶ 健康指導…40歳未満の人間ドック受診者で特定保健指導の対象となった者に「動機付け支援」を実施。受診者41名
- ▶ 口腔内ケアセット…「歯と口の衛生週間」に併せて全被保険者に配布 [6月]
- ▶ ファミリー歯科健診…健診費用を全額負担、他の健保組合と共同で実施。[8～9月・1～3月] 受診者85名
- ▶ インフルエンザ予防対策…予防接種費用を補助。全被保険者を対象に実施 [11月]

体育奨励

- ▶ プール利用斡旋…指定施設での利用者に斡旋。

- ▶ 関西サイクルスポーツセンター…利用者の補助。402名

健保組合を取り巻く状況

全国1,362健保組合の令和8年度予算の早期集計結果によると、保険料などの経常収入は9兆7,636億円に対し、医療費などの経常支出は10兆526億円となり、経常収支差引額は2,890億円の赤字となっています。3年連続の大幅な赤字で、全組合の約75%が赤字を計上しています。

保険料収入は9兆6,222億円(前年度比3.8%増)となりました。一方、保険給付費は5兆3,250億円(前年度比3.4%

増)、高齢者等への納付金は3兆9,796億円(前年度比2.2%増)となりました。

団塊の世代がすべて75歳以上となり、今後、保険給付費や高齢者等への納付金は増加傾向のなか、現役世代の負担軽減を図るため、全世代型の社会保障制度へと転換することが必要といえます。